



2020年1月16日

各 位

会社名 伊藤忠商事株式会社
代表者名 代表取締役社長COO 鈴木 善久
(コード番号 8001 東証第一部)
問合せ先 IR室長 天野 優
(TEL. 03-3497-7295)

グループ企業理念の改訂に関するお知らせ

当社は、2020年1月16日開催の取締役会において、2020年4月1日付にて当社グループ（当社及び当社の関係会社）の企業理念を「三方よし」に改訂することを決議しましたので、お知らせいたします。

当社は1858年の創業以来、創業者である初代伊藤忠兵衛の言葉から生まれたとされる、近江商人の経営哲学である「三方よし」の精神を現在に至るまで受け継ぎながら、商いを切り拓いてきました。

現行の企業理念である「豊かさを担う責任」は、この「三方よし」の精神を基礎として1992年に策定したのですが、当時では想像すら出来なかった第4次産業革命や対面業界の変化といった昨今の急激な経営環境変化に対応し、更なる成長を果たすためには、より分かりやすく、「伊藤忠らしさ」として誰もが共感できる価値観を打出し、グループ全役職員の心をつなぐする必要があります。このため、当社にとっての商いの原点である「三方よし」の精神を改めて心に刻み、初代伊藤忠兵衛を創業者とする当社こそが、その精神を未来においても受け継いでいく決意を表明するものとして、「三方よし」を当社グループの企業理念といたします。

また、今般の企業理念の改訂と併せて、現行のコーポレートメッセージである「ひとりの商人、無数の使命」をグループ企業行動指針として位置付けます。「ひとりの商人、無数の使命」は、「求められるものを、求める人に、求められる形で」お届けするために、社員一人ひとりが自らの商いにおける行動を自発的に考えることにより、「個の力」等を発揮できるとの「伊藤忠らしさ」を表した言葉です。

「三方よし」は、持続的な企業価値向上と社会課題の解決を同時に図るSDGsの理念に通じるものであり、当社の約160年に亘る発展の礎をなしています。その下で「ひとりの商人、無数の使命」を実践することにより、グループ全体の結束力を更に高め、次の160年に向けた企業価値創出を目指していきます。

(注) 「三方よし」は、「売り手よし」「買い手よし」に加えて、近江商人が地域経済に貢献し、「世間よし」として経済活動が許されたことに起源があり、現代サステナビリティの源流ともいえるもの。初代伊藤忠兵衛の座右の銘「商売は菩薩の業、商売道の尊さは、売り買い何れをも益し、世の不足をうずめ、御仏の心にかなうもの」が、その起源とされている。

以 上